



## 8月9日(土)は第11回創心會夏祭りにお越しく下さい!

### 日頃のご愛顧に感謝の気持ちを込めて

8月9日(土)17:30より、倉敷市茶屋町の創心會本社にて第11回創心會夏祭りが開催されます。

当日は、カブトムシ&クワガタ採集(持ち帰りOK!)や、破格値でお届けするバザー、福祉用具アウトレット販売、盆踊り、創心會太鼓、ミニコンサート…などなど、盛りだくさんの内容となっております。食べ物についても、サーティーワンアイスクリーム、ナッシュカリアメリカン(<http://www.naish-curry.com/>)とのコラボレーションカレー、その他スタッフによる飲食店ブースがあるので、お腹いっぱいになって帰っていただけること間違いなしです!

もちろん、介護や福祉用具などのご相談も承ります。



▲ 駐車場もありますのでお問い合わせの上ご来場ください



創心會リハビリケアセンター お問い合わせ TEL.086-420-1500

〒710-1101 倉敷市茶屋町 2102-14

(担当: 山川・田中)

## 夏休み特別企画! 1日子ども店長を大募集~♪

### 8月4日から9日と、18日から23日限定

創心會では、子どもたちに「もっと介護の楽しさを知ってもらいたい」「介護の仕事を身近に感じてもらいたい」との想いから、この夏はじめての試みで、1日子ども店長を募集しています。

店長として朝礼で挨拶をしたり、デイサービスでの1日お仕事体験を通じて、通常の見学では得られない経験をしていただけるよう計画しております。是非、この機会を逃すことなくご応募ください。

**対象となる小学校** 倉敷市立葦高小学校3年生から6年生  
倉敷市立茶屋町小学校3年生から6年生  
倉敷市立中洲小学校3年生から6年生  
岡山市立陵南小学校3年生から6年生

※参加枠に限りがあるため、お断りさせていただくこともあります。お早目のお申し込みをお願いします。



創心會リハビリケアセンター お問い合わせ TEL.086-420-1500

〒710-1101 倉敷市茶屋町 2102-14

対象エリアの事業所スタッフにお気軽にお声かけください。

## 9月21日(日)は第10回旅リハです!

### 姫路城と黒田官兵衛(大河ドラマ館)の旅

今回で10回目を迎える旅リハ。旅リハとは、障がいと向き合いながら、環境を限定しない活動行為の獲得や、活動範囲の拡大、自立した社会参加へ繋げていくことを目的としたツアー旅行です。

第9回の「総社吉備路とイチゴ狩り」ツアーには71名のご利用者様のご参加がありました。第10回旅リハの行先である姫路は、ご利用者様の投票で決められたもの!ご利用者様の意向が反映された旅リハということで、楽しみにされている方がいつも以上に多いのではないのでしょうか。ご興味のある方は、お近くの事業所スタッフまでお問い合わせください。



▲ 旅の見どころは世界遺産・国宝「姫路城」



創心會リハビリケアセンター お問い合わせ TEL.086-420-1500

〒710-1101 倉敷市茶屋町 2102-14

お近くの事業所スタッフまでお気軽にお問い合わせください。



平成26年6月25日に100歳を迎えた藤原キシエ様

## 100歳のお誕生日 心からお慶び申し上げます

- 01 創心會リハビリ倶楽部 笹沖の取り組み  
ご利用者様の作品集「道草」発行
- 02 創心會リハビリ倶楽部 今の取り組み  
口腔から健康を考える口腔ケア講習開催
- 03 リハビリ倶楽部玉島~1年を迎えて~
- 04 祝100歳!おめでとうございます。
- 05 イベントのお知らせ  
「第10回旅リハ」「第11回創心會夏祭り」「1日子ども店長」

01

## 創心会リハビリ倶楽部 笹沖の取り組み



ご利用者様の作品集

## 「道草」第10回目の発刊を迎えて

リハビリ倶楽部中洲に勤務していた時、50歳代の女性がいらっしゃいました。私と年齢も近く話やすさも併せて、次第に打ち解け子供の話や病気の話が出来るようになっていました。その方は2回の脳出血による後遺症から四肢麻痺となり歩行ができず、言語障害もありコミュニケーションも取れないといった厳しい状態でした。しかし、わずかに動く指で携帯電話を使い、自分が作った詩をお友達に送信していらっしゃることを知りました。私にも送ってくださるとお願いしたところ数日後、私の携帯電話にも詩が送られてきました。感動的なその詩を見たとき、是非他の方にも読んでもらおうと作品集の制作を決意。美大を卒業され教鞭をとられていた80代の男性ご利用者様に表紙の絵を書いていただき、作品集の制作に取り掛かりました。

想いを文章にすることに慣れていないご利用者様が多い中、作品を集める事は毎回本当に苦労します。しかしそれ以上に得られることは大きく、普段フロアでは見ることのできない内面の苦しさや温かさ、そして優しさなど作品から読み取ることができます。作品集への出品をきっかけに、新聞への投稿を始めることが出来た方までいらっしゃいます。そして回を追うごとに仲間が増え、半年に1回の発刊を心待ちにして下さっている方がいます。これらのことは、出品されるご利用者様のみならず、制作者としての私にとってもやりがいと存在意義に繋がっています。

第1回から参加して下さっているご利用者様は少なくなっていますが、毎回俳句や絵手紙、体験手記などを出品して下さっている方がいらっしゃいます。5年前より状態はやや悪くなっておられても、制作に対する意欲や想いは変わることなく挑戦してくださる姿勢にこちらが元気をいただいています。

これからもご利用者様と共に、「道草」作品集を作り続けていきたいと思っています。

(文/三好津美江)



▲創刊から5年を迎え、今号で10号目になりました



▲俳句、絵画、詩などの作品が掲載されています

作品集をご希望の方は、こちらまでご連絡ください。


 創心会リハビリ倶楽部 笹沖  
 〒710-0834 倉敷市笹沖117  
 TEL.086-423-7088

02

## 創心会リハビリ倶楽部 今の取り組み



高齢者の口腔ケアについて考える

## 日本訪問歯科協会協力「口腔ケア講習」開催

6月11日(水)創心会リハビリ倶楽部今にて、日本訪問歯科協会様のご協力のもと「口腔ケア講習」が開催されました。当日は、高齢者の口腔で起こりやすいトラブルや嚥下障害・誤嚥性肺炎、正しいブラッシングの方法などについて教えて頂きました。

参加されたご利用者様からは、「専門家の人からの話で、興味深かった。」「口腔状態によって疾患や歩行状態に影響するということに興味深かった。」「いつもと違い新鮮だった。」などの感想が聞かれました。スタッフからも、「約1時間、集中して真剣に話を聞かれていたのに驚いた。」「ご利用者様がリハビリやトイレにも行かれず話を聞いていたのはすごい。」「ご家族様から、行きたかったという声も寄せられた。」という意見が聞かれ、ご利用者様の関心の高さをうかがい知ることができました。水曜日は特に口腔ケアの必要な方が多いため、この講習をきっかけに口の中から健康を意識される方が増えたのは、嬉しい結果となりました。



▲ブラッシングや口腔ケアのポイントをご指導いただきました

03

## 創心会リハビリ倶楽部 玉島 ご利用者様の声



## 地域のみなさまに支えられ一周年。

ご利用者様から愛されるデイに

昨年(平成25年)にオープンした「創心会リハビリ倶楽部玉島」と「創心会五感リハビリ倶楽部玉島」。平成26年6月1日をもって開設一周年を迎えることができました。

こうして無事に一周年を迎えられたのは、ご利用者様をはじめ、ご家族様、地域の皆様のお陰とスタッフ一同深く感謝しております。「入浴時に自分で背中を洗えるようになった。」「靴を自分で履けるようになった。」といった、ご利用者様からの嬉しい声を糧に、今まで以上に一生懸命努力してまいります。今後とも何卒、倍旧のご支援ご協力くださいますようお願い申し上げます。



▲記念に感謝状とお祝いの紅白饅頭が振舞われました

入浴時に背中を自力で洗えるように!

リハビリ倶楽部玉島のオープン時に、リハビリ倶楽部水島から移行された赤澤淑磨様。移られた当時は戸惑いが多かったものの、3ヶ月を過ぎたあたりからスタッフの明朗な接遇が作り出す事業所の明るい雰囲気に気付いたそうです。

「利用者側からも訴えかけなければリハビリは上手いかな。」そう語る赤澤様は、スタッフに入浴時の悩みを伝え、克服するためのメニューをスタッフと一緒に組み立てました。次第に日頃の成果が現れるようになり、今では自力で背中を洗えるまでになられたとのこと。通所開始当時「要介護2」であった要介護度は「要支援2」までに改善されました。

※要介護度の変化は、リハビリ倶楽部水島へ通所していた時からのものです。



▲リハビリ倶楽部玉島を宝物だと言ってくれる赤澤様。感謝の気持ちで一杯です!

04

## 創心会居宅介護支援センターより



倉敷市からも長寿の祝福

## 藤原キシエ様、100歳のお誕生日おめでとうございます!

平成26年6月25日、100歳のお誕生日をお迎えになりました。心からお慶び申し上げます!

藤原キシエ様は、大正3年6月25日に8人兄弟の5人目として笠岡で出生され、戦時中の苦しい時代を乗り越え現在まで生き抜いて来られました。

倉敷には23歳の時に嫁いで来られ、ご主人を支えられながら3男2女、5人のお子さんを育て上げられ、お孫さんの面倒もよくみられたそうです。

創心會のサービスを利用開始されたのは平成23年8月から。転倒による骨折後、回復期病院から退院されたのを機に介護保険を利用されることとなり、創心會のケアマネジャーと福祉用具、訪問看護(リハビリ部門)、他事業所のデイサービスを利用されることとなりました。

100歳を迎えられた今でも出かけられる機会を持たれ、たくさんの方と触れ合われています。長生きの秘訣は、「手先をよく動かす事」。昔は編み物や和裁が得意で、呉服屋さんから依頼がくる程の腕前だったとか。これからもご家族様に温かく見守られながら、キシエ様の毎日が心豊かでありますように、微力ながら支援させて頂きたいとスタッフ一同考えております。キシエ様、ご家族様、快く取材に応じて頂き、ありがとうございました。(文/猪木真弓)



▲手作りのケーキでお祝いました